



北海道歯科産業株式会社

HOKKAIDO SHIKA SANGYO  
DENTAL SOLUTION 1952

2026年5月1日

各位

会社名 北海道歯科産業株式会社  
(コード番号 7693 TOKYO PRO Market)  
代表者名 代表取締役 山田 哲哉  
問合せ先 取締役管理本部長 神谷 康弘  
T E L 011-813-5556  
U R L <https://hokusan-kk.co.jp>

### 通期業績予想と実績値との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2025年5月2日に公表いたしました「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」における2026年3月期通期業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2026年5月1日開催の取締役会において、下記のとおり、2026年3月20日を基準日とする剰余金の配当を行う提案を2026年6月17日開催予定の第74期定時株主総会に付議することについて決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想と実績値の差異

(1) 2026年3月期通期の業績予想と実績値との差異  
(2025年3月21日～2026年3月20日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	4,827	37	53	34	7円16銭
今回発表実績値 (B)	4,763	57	76	63	13円21銭
増減額 (B-A)	△64	20	22	28	
増減率 (%)	△1.3	56.3	43.1	84.3	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	4,548	51	65	80	16円78銭

#### (2) 差異の理由

2026年3月期の業績におきましては、歯科材料の売上は計画通りに推移し、中間から期末にかけて歯科医院の新規開業獲得が進み、前期に比べ開業に付随する歯科器械、歯科用レントゲン、CAD/CAMシステムの成約が進みました。しかし想定した売上高には1.3%届かなかったものの、高騰を始めた歯科材料等の仕入れ価格抑制に努めた結果、売上総利益の確保と販売管理費のコスト削減により、営業利益、経常利益及び当期純利益は予想を上回る結果となりました。

## 2. 剰余金の配当

### (1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2025年5月2日公表)	前期実績 (2025年3月期)
基準日	2026年3月20日	同左	2025年3月20日
1株当たり配当金	0円50銭	0円25銭	0円25銭
配当金総額	2,400千円	—	1,200千円
効力発生日	2026年6月18日	—	2025年6月12日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

### (2) 剰余金の配当等の決定に関する方針

当社は株主の皆様に対する公正な利益還元を経営の重要な課題のひとつとして位置付けたうえで、経営基盤の強化及び事業の安定並びに事業展開に備えた内部留保の充実を勘案し、株主への安定した配当と配当水準の向上に努めることを基本方針としています。

今回の業績の結果を踏まえ2026年3月期の配当を当初予想の1株当たり0円25銭から0円25銭増配し、0円50銭を配当することを2026年6月17日開催予定の第74期定時株主総会に付議することといたしました。

以 上